



<タイトル> FAO 事業の一環でアフリカから関係者が視察に訪れます。

国際連合食糧農業機関（FAO）の「国内連帯（ナショナル・アライアンス）を活用した“セーブ・アンド・グロウ”農業モデル推進事業（※）」の一環で、アフリカから関係者が世界農業遺産の認定地である佐渡市に下記の日程で訪れます。

記

日 時 : 8 月 14 日（火）・15 日（水） * 別紙行程表案をご参照ください。

視察内容 : 世界農業遺産(GIAHS)認定地訪問（佐渡市）
小倉千枚田、生きもの調査、朱鷺認証米などの視察や生産者へのヒアリングを行ないます。

参加者 : 12 名 * 別紙参加者一覧をご参照ください。

※「国内連帯（ナショナル・アライアンス）を活用した“セーブ・アンド・グロウ”農業モデル推進事業」とは・・・

- ・ 農林水産省の支援により実施している事業。飢餓や栄養不足の解消に取り組む国内連帯組織（ナショナル・アライアンス）を通じて、日本とアフリカ諸国のパートナーシップを高めることで、アフリカ諸国の農業生産への取り組みを強化し、飢餓の撲滅と食料安全保障の達成、及び栄養向上に寄与することを目指している。

* 詳細は別紙交流プログラム 2018（案）をご参照ください。

本件についての問合せ先

農業政策課里山振興係 ☎0259-63-5117

（担当：宇治・池藤）